



三国中学校だより

【校訓】誠心 自主 創造

— 自ら想像し、考え、行動する生徒の育成—

合言葉：進取果敢



小郡市立三国中学校
生楽館特別編
令和8年1月20
文責 校長 米倉佳美

地域のみなさま、あけましておめでとうございます。

地域のみなさまには、日頃から本校の教育活動にご理解とご協力を賜っておりますこと、また、温かい眼差しで見守っていただいておりますことを、本校教職員一同心から感謝申し上げます。午年の勢いにあやかり、私共も1年のスタートを力強く踏み出したところです。今年も三国中学校をどうぞよろしくお願い申し上げます。



正門前遊歩道にて撮影

三国サミット開催 ～生徒会拡大執行部の子どもたちと学校運営協議会のみなさまとの熟議～

冬休みの初日12月25日(木)に、生徒会拡大執行部の子どもたちと学校運営協議会のみなさまによる、毎年恒例の「三国サミット」が開催されました。熟議のテーマは「情報機器(スマートフォン・タブレット等)の使い方についての意見交換を通して、人と人のつながりを考える」でした。久野先生からテーマに関する講話と説明の後、8つのグループに分かれて協議を行いました。参加していただいた学校運営協議会の方々から、「自分の考えをしっかりとっていますね」「生徒会のみなさんはさすが学校のリーダーですね」などの感想をいただきました。また、生徒会拡大執行部のみなさんの熱心な姿から、今後の三国中のさらなる発展を期待してありました。

学校運営協議会のみなさま、年末の大変お忙しい中、「三国サミット」へご参加いただきましたこと、心より感謝申し上げます。



生徒会が動き始めました! ～すべての人が輝ける学校に～

冬休み中の1月6日(火)・7(水)に、生徒会拡大執行部の冬休みリーダー研修会が行われました。この2日間では、どんな三国中学校にしたいかについての議論、3学期の活動内容の提案、新入生説明会の準備等を行いました。

中川先生からは合唱の取組についての講話をしてもらい、自分たちが中心となって取組を進め充実させていこうという気持ちを高めました。私からは「三国中学校のリーダーとして～生徒会のみなさんに期待すること～」のテーマで話をしました。三国中をこんな学校にしたいという理想を掲げ課題を見出したのであれば、議論を重ねながら解決に近づけていく「試行錯誤」、仲間の良いところを見つける「美点凝視」、仲間の考えを肯定的に聞き自分から学ぶ姿勢をもつ大切さについて伝えました。

3学期からは、生徒会拡大執行部が学校の要となります。自発的、自主的な活動を展開していってくれることを願っています。

